

わたしの将来の夢は？12年後の自分を想像してつくってみよう

12年後のわたしをつくらう

作品づくりのオススメポイント

- 人体芯材を使う事により、プロポーションのバランス良く、壊れにくい作品に仕上がります。
- 12年後のわたしの人体芯材は空中に浮いたポーズや片足を上げたポーズが出来ます。
- 人間の筋肉の付き方や体の仕組み、関節の曲がり方などを考えてポーズをつくりましょう。

用意するもの



- 12年後のわたし
- プラスチックドライバー
- きり
- 粘土板
- ヘラ
- 水彩絵の具
- ペンチ
- はさみ



1 プロフィールカードにイメージをかきます。

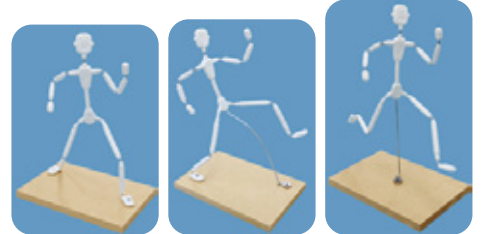
POINT になりたい職業などについて調べておきましょう。



2 プラスドライバーを使ってネジで台板に固定します。

POINT 足を固定するか、浮いた作品にするかで固定方法が変わります。

色々なポーズが思いのまま!



両足を着いたポーズ

片足を上げたポーズ

空中に浮いたポーズ

POINT 関節を折り曲げてポーズを決めます。



3 台板に近い足からしっかりと粘土を盛りつけます。

POINT 台板にも粘土を盛りつけるとしっかり固定されます。



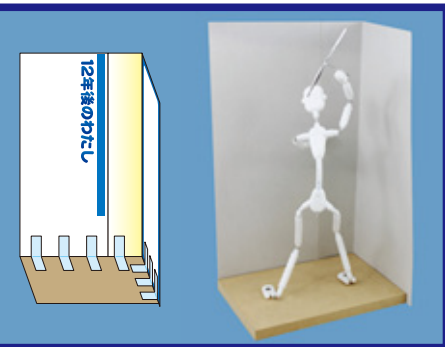
4 靴、ズボン、上着、髪などを具体的に仕上げていきます。

POINT 服は伸ばし棒で薄くした粘土を巻き付けると着ている感じに仕上がります。



5 粘土が乾燥後、絵の具で着色して完成です。

POINT 台板にも色を塗ると作品の完成度が上がります。



POINT 箱を切って台板にセロハンテープで固定して背景をつくる事もできます。

